

中学生を対象としたモビリティ・マネジメント（MM）実施結果について

1. 実施概要

これから公共交通を利用する世代である、たつの市内の中学校に通学する中学生を対象として、公共交通の利用に対する意識の醸成を図ることを目的としたモビリティ・マネジメント（MM）を実施しました。

中学生を対象としたモビリティ・マネジメントの実施概要は、以下に示すとおりです。

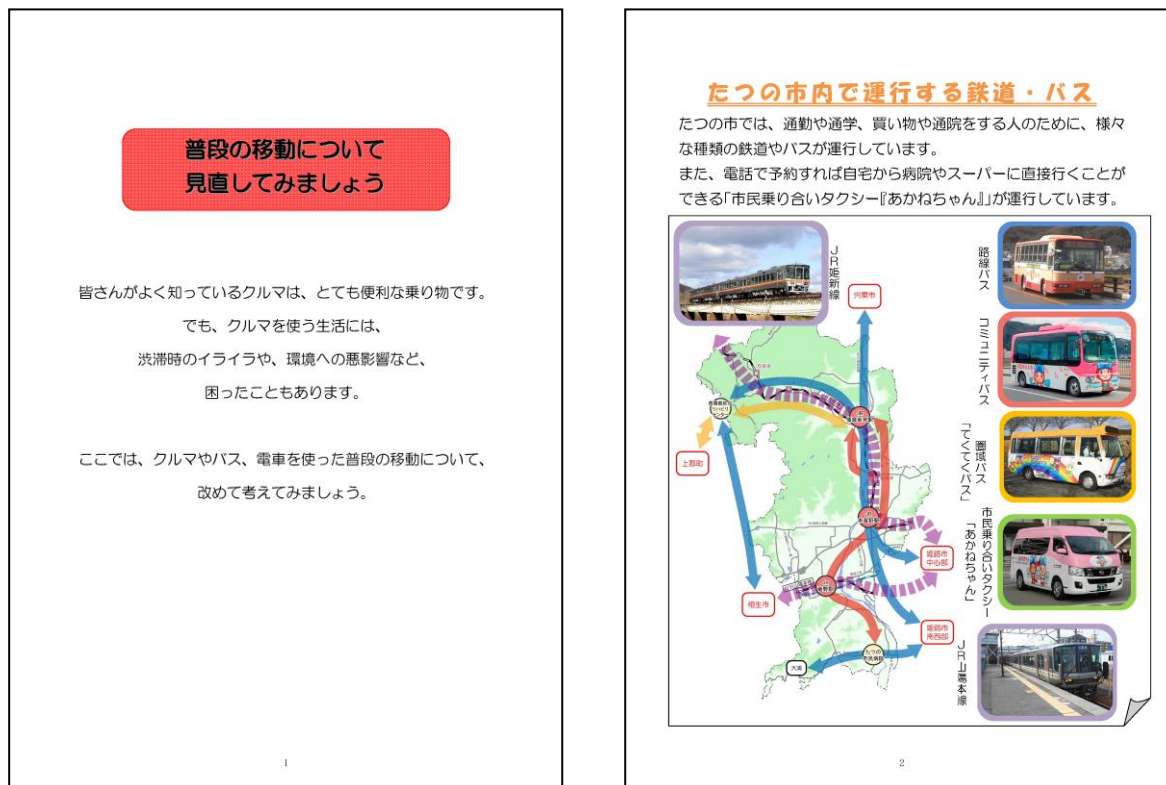
< 中学生を対象としたモビリティ・マネジメントの実施概要 >

項 目	内 容
対 象	揖保川中学校の生徒 1 年生：101 人（1 組：34 人 2 組：33 人 3 組：34 人）
日 時	平成 30 年 7 月 13 日（金） 1 組：1 ～ 2 時間目（8:40～10:20） 3 組：2 ～ 3 時間目（9:35～11:15） 2 組：3 ～ 4 時間目（10:30～12:10）
場 所	揖保川中学校 2 階 家庭科室
内 容	・ 動機付け冊子の説明 ・ 移動プランの作成 ・ コミュニティバスの体験乗車

2. 動機付け冊子の配布・説明

日常的な移動方法について考えてもらうため「動機付け冊子」を配布し、たつの市内の公共交通の概要や、クルマと公共交通の利用が日常生活や社会に与える影響について説明を行いました。

< 動機付け冊子 >



< 動機付け冊子の掲載内容 >

- ・ たつの市の中を走る電車・バス
(たつの市内を運行する公共交通の紹介)
- ・ 電車・バスやクルマと「環境問題」
(公共交通とクルマ利用時の二酸化炭素排出量の比較)
- ・ クルマと「交通事故」
(クルマ利用時の交通事故発生確率の説明)
- ・ クルマの「維持費」
(クルマの所有・運転に必要な費用の説明)
- ・ バスを使う人は少なくなっています
(バス利用者減少とバスサービス低下による悪循環の説明)

3. 移動プランの作成

あらかじめ設定した区間（揖保川中学校～播磨新宮駅 間）について、鉄道、路線バス、コミュニティバス、播磨科学公園都市圏域定住自立圏圏域バス、市民乗り合いタクシー「あかねちゃん」を用いて移動する場合のルート、料金、時間をグループごとに調べてもらいました。

ルートや料金は、配布した「公共交通ルート図」から、時間については、配布した「たつの市総合時刻表・ポケット時刻表」から調べてもらいました。調べたルート、料金、時間は、「移動プラン記入シート」に記入してもらいました。

最後に、「一番多くのルート」「一番安い料金のルート」「一番早く到着するルート」「一番環境に良いルート」を調べたグループを発表しました。

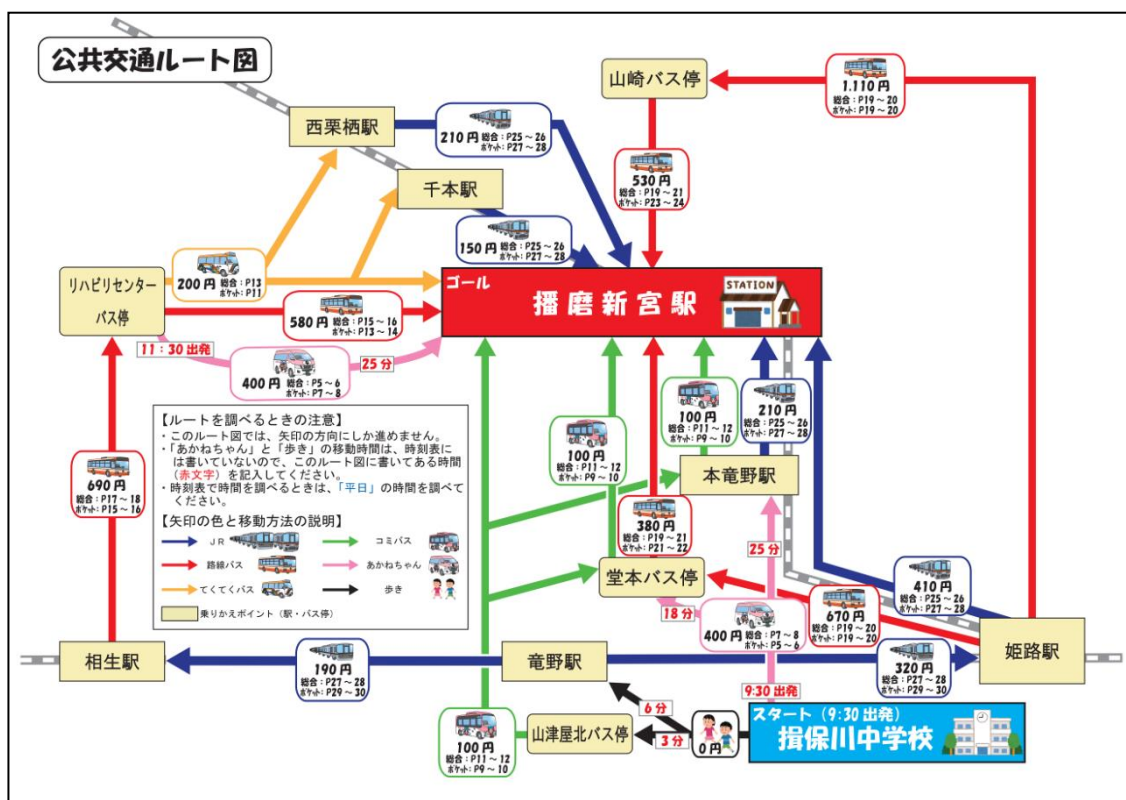
(1) 準備した物件

① 公共交通ルート図

- ・あらかじめ設定した区間（揖保川中学校～播磨新宮駅 間）について、移動手段（公共交通※）と料金、乗り換え時間を調べるための総合時刻表・ポケット時刻表のページ番号を整理しました。

※揖保川中学校から最寄り駅・最寄りバス停までは徒歩の時間を記載

< 公共交通ルート図 >



② 移動プラン記入シート

- ・あらかじめ設定した区間を、どの移動手段（公共交通）で移動するのかを記入するシートです。
- ・シートには、「出発地（揖保川中学校）と出発時間（9:30 出発）」及び「到着地（播磨新宮駅）」を記載しました。

< 移動プラン記入シート >

移動プラン記入シート		組	グループ	
記入例 歩き 0円 9:33 山津屋北バス停 9:35 コミバス 100円 9:53 堂本バス停 10:23 路線バス 380円 歩き 0円 9:36 竜野駅 10:00 JR 320円 10:16 姫路駅 10:22 JR 410円 時刻表で調べた移動方法を、 このエリアに手書きで記入します	揖保川中学校 9:30 出発	播磨新宮駅	到着時間 10:47 10:53	料金合計 480円 730円

③ 乗り換えポイントカード

- ・移動プラン記入シートに記入する際に使用する、乗り換えポイントのカードです。
- ・公共交通ルート図を見て、利用する乗り換えポイントを、移動プラン記入シートに直接貼り付ける際に使用しました。

< 乗り換えポイントカード >

【 鉄道駅 】



【 バス停 】



④ たつの市総合時刻表・ポケット時刻表

- ・ たつの市内を運行する各公共交通の移動時間を調べるための時刻表です。

※「歩き」と「あかねちゃん」の移動時間は、公共交通ルート図に記載しました。

< たつの市総合時刻表・ポケット時刻表 >

【 総合時刻表 】



【 ポケット時刻表 】



< 公共交通ルート図に記載した歩き・あかねちゃんの出発時間と移動時間 >

移動手段	移動区間			出発時間	移動時間
歩き	揖保川中学校 から	山津屋北バス停	まで	9:30	3分
	揖保川中学校 から	竜野駅	まで		6分
あかねちゃん	揖保川中学校 から	堂本バス停	まで	9:30	18分
	揖保川中学校 から	本竜野駅	まで		25分
	リハビリセンターバス停 から	播磨新宮駅	まで	11:30	25分

(2) 実施手順

1. 事前説明	・ 公共交通ルート図や時刻表の見方、移動プラン記入シートへの記入方法等について、説明を行いました。 【ルール】 ・ 鉄道、路線バス、コミバス、市民乗り合いタクシー「あかねちゃん」を使った移動方法を考えます。 ・ タクシーの利用はできません。 ・ 中学校の最寄り駅（竜野駅）とコミバスの最寄りバス停（山津屋北）までの移動以外は、徒歩や自転車での移動はできません。
2. 移動プランの作成	・ ルート、料金、時間をグループで調べ、その結果を「移動プラン記入シート」に記入してもらいました。 ＜ 移動プランの記入例 ＞ 揖保川中学校 9:30 出発 記入例1 歩き 0円 → 9:33 山津屋北バス停 → 9:35 コミバス 100円 → 9:53 堂本バス停 → 10:23 路線バス 380円 → 播磨新宮駅 記入例2 歩き 0円 → 9:36 竜野駅 → 10:00 JR 320円 → 10:16 姫路駅 → 10:22 JR 410円 → 播磨新宮駅 到着時間 10:47 10:53 料金合計 480円 730円
3. 移動プランの発表とまとめ	・ 以下の移動方法を調べたグループを発表するとともに、結果のとりまとめを行いました。 【 発表対象の移動方法 】 ・ 一番多くの数のルートを調べたグループ ・ 料金が一番安い移動方法を調べたグループ ・ 到着時間が一番早い移動方法を調べたグループ ・ 二酸化炭素排出量が一番少ない移動方法を調べたグループ

4. 実施状況写真

(1) 動機付け冊子の説明



(2) 移動プランの作成



(3) コミュニティバス体験乗車の実施



5. 実施結果

- ・移動プランの作成は、「時刻表の見方を勉強できた」「皆でルートを考えるのが楽しかった」等の好意的な感想があった一方、「ルートや時間を探すのが難しかった」等、実施手順の複雑さに対する意見も見られました。
- ・コミュニティバスの体験乗車については、屋外での体験学習ということもあり、どのクラスでも好評でした。

< 生徒の意見・感想 >

移動プランの作成について	コミュニティバスの体験乗車について
・時刻表の見方を知らなかったので、今回の授業で勉強することができた。 ・バスの種類をたくさん知ることが出来た。 ・皆でルートを考えるのが楽しかった。 ・全体的に難しかった。（特に時刻表の見方）	・皆で乗ることができて楽しかった。 ・コミュニティバス以外のバスも乗りたくなった。 ・バスの車内で質問に答えてもらえ、嬉しかった。 ・この機会をきっかけに、高校生になったらコミュニティバスを使うことがあるかもしれない。

6. 事後アンケート調査の実施

6.1 調査概要

中学生を対象として実施したモビリティ・マネジメントについて、公共交通の利用状況の変化等、モビリティ・マネジメントの実施効果を把握するために、生徒の保護者に対する事後アンケート調査を実施しました。

事後アンケート調査の概要は、以下に示すとおりです。

< 事後アンケート調査の概要 >

調査目的	公共交通の利用状況の変化等、モビリティ・マネジメントの実施効果を把握する。
調査日	配布日：平成30年8月22日（水）※登校日 回収期限：平成30年9月7日（金）
調査対象者	揖保川中学校の生徒（1年生：102名）の保護者
調査方法	上記の保護者に中学校経由でアンケート調査票を配布・回収

< 配布・回収状況 >

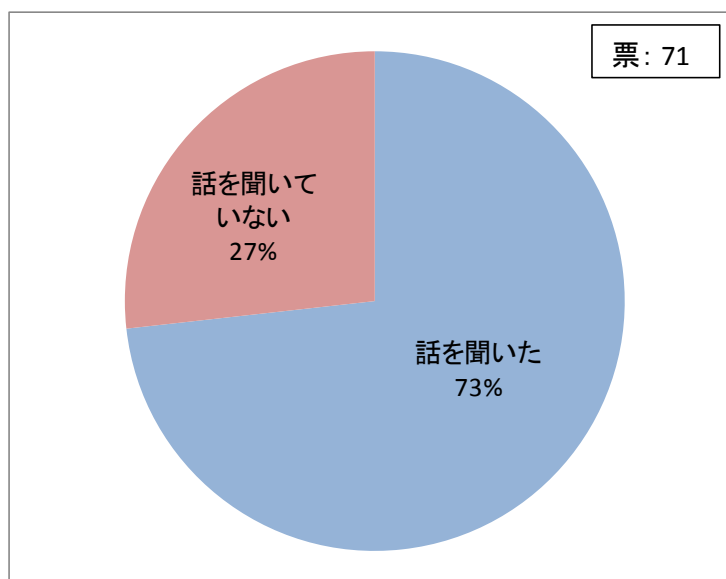
配布数	102 票
回収数	78 票
回収率	76.5%

6.2 調査結果【抜粋】

(1) 体験学習について子どもから話を聞いたか（問 1）

- ・体験学習について子どもから話を聞いたかについては、73%の方が「話を聞いた」と回答しています。

< 体験学習について子どもから話を聞いたか >

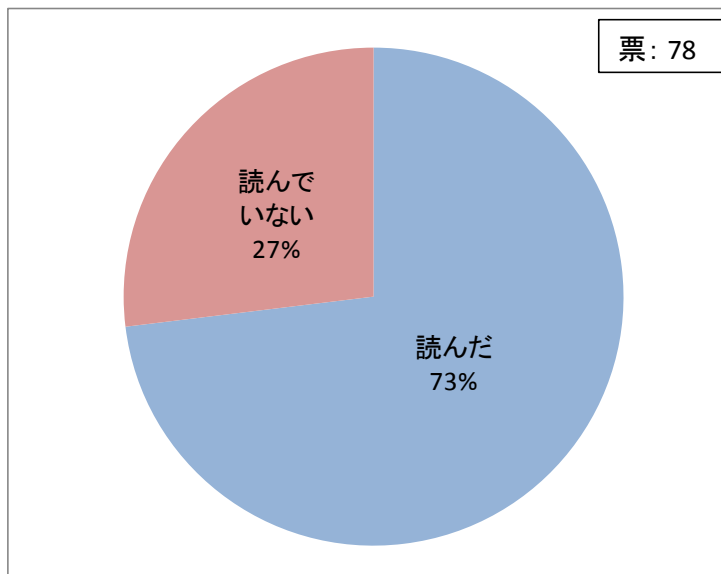


※ 不明（7 票）を除く

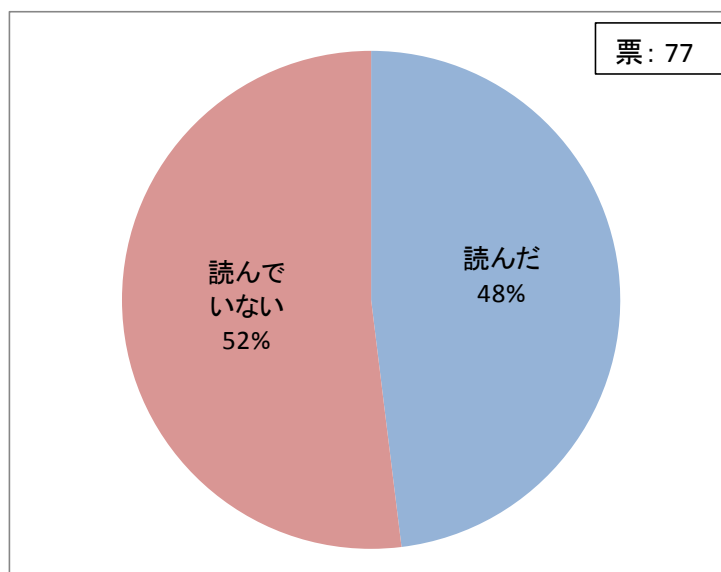
(2) 公共交通時刻表（２種類）や「動機付け冊子」を読んだか（問 2）

- ・体験学習時に配布した公共交通時刻表や「動機付け冊子」を読んだかについては、73%の方が公共交通時刻表を、48%の方が「動機付け冊子」をそれぞれ読んだと回答しています。

< 公共交通時刻表を読んだか >



< 動機付け冊子を読んだか >

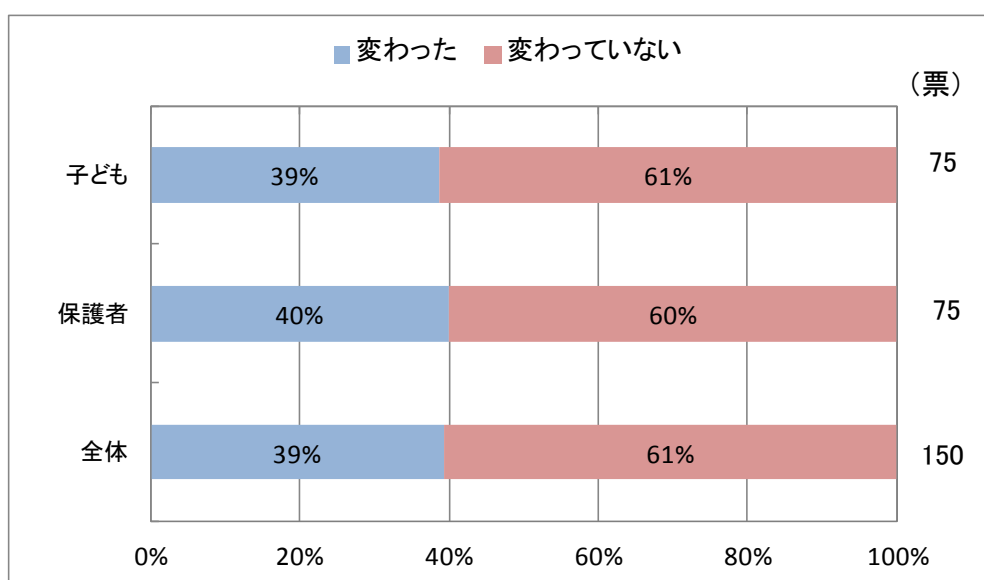


※ 不明（1票）を除く

(3) 体験学習を通じて、子どもや保護者自身の中でクルマや公共交通の利用に対する意識が変わったと思うか（問 4）

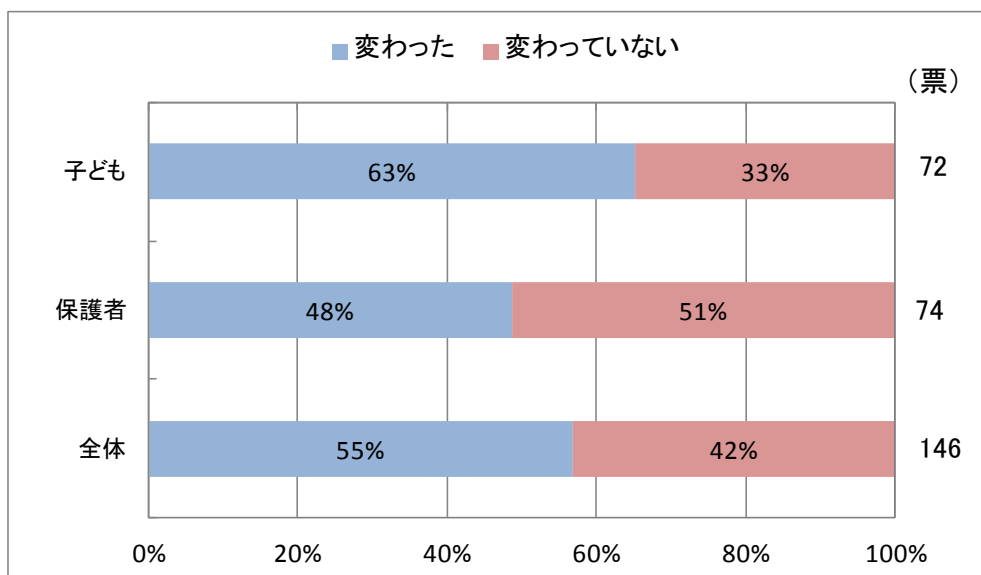
- ・体験学習を通じて、子どもや保護者自身の中でクルマや公共交通の利用に対する意識が変わったと思うかについて、子どもではクルマに対しては 39%、公共交通に対しては 63%が「意識が変わった」と回答しています。
- ・保護者の場合は、クルマに対しては 40%、公共交通に対しては 48%が「意識が変わった」と回答しています。

< クルマに対する意識 >



※ 不明（子ども 3 票、保護者 3 票）を除く

< 公共交通に対する意識 >

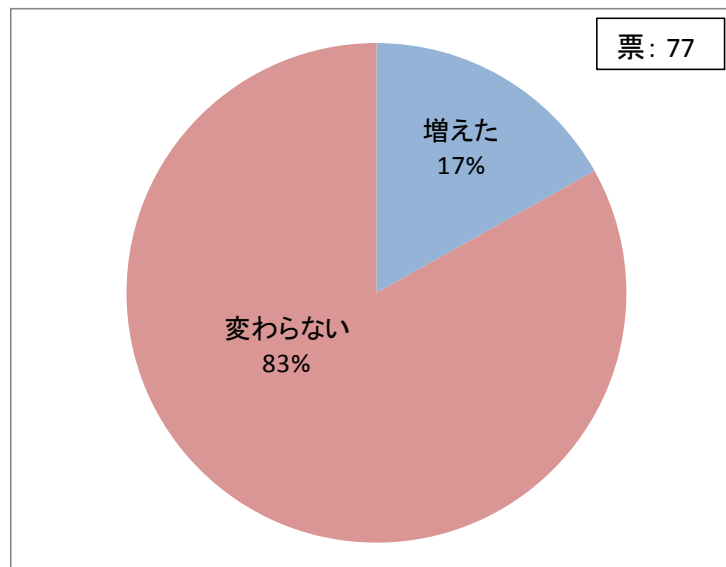


※ 不明（子ども 6 票、保護者 4 票）を除く

(4) 体験学習以降に鉄道やバス等の公共交通の利用は増えたか（問 5）

- ・体験学習以降の鉄道やバス等の公共交通の利用については、17%の方が「増えた」と回答しており、体験学習の実施が公共交通の利用促進につながったと考えられます。

< 体験学習以降に鉄道やバス等の公共交通の利用は増えたか >

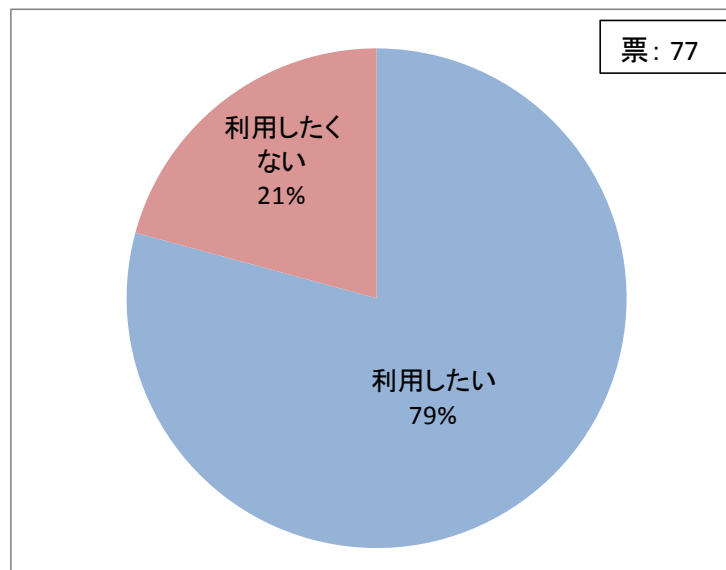


※ 不明（1票）を除く

(5) 今後、これまで以上に鉄道やバス等の公共交通を利用したいと思うか（問 6）

- ・今後、これまで以上に鉄道やバス等の公共交通を利用したいと思うかについては、79%の方が「利用したい」と回答しています。

< 今後、これまで以上に鉄道やバス等の公共交通を利用したいと思うか >



※ 不明（1票）を除く

公共交通の利用に関する体験学習 中学生保護者アンケート

調査へのご協力をお願い

たつの市地域公共交通会議
会長 満田 邦弘

たつの市では、これから公共交通を利用していただく世代である揖保川中学校の生徒（１年生）を対象として、平成30年7月13日（金）に、公共交通に関する体験学習を実施しました。

つきましては、この体験学習に関する、保護者の方を対象としたアンケート調査を実施させていただきますので、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、この調査結果につきましては、集計を行った後に公表する予定ですが、ご回答をいただいた方の調査票を公表したり、回答内容を調査の目的以外に使用することは一切ありません。また、この調査によって個人が特定されることもありません。

※ご回答いただいた調査票は、お子様を通じて平成30年9月7日(金)までに、担任の先生にご提出ください。ご回答いただいた方には記念品を差し上げます。

【お問い合わせ先】

たつの市地域公共交通会議事務局（たつの市都市政策部まちづくり推進課内）

TEL 0791 (64) 3167 (直通)

7月13日（金）の体験学習は、以下のような内容で実施しました。

- ・公共交通時刻表「たつの市おでかけ時刻表」を配布
- ・時刻表を読んで公共交通を使った移動方法を調べる「移動プランの作成」を実施
- ・コミュニティバスの体験乗車を実施

【 移動プラン作成の様子 】



【コミュニティバス体験乗車の様子】



裏面へつづきます。

■ あなた自身のことについてお答えください。

性 別	1. 男性 2. 女性
年 齢	1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代 7. 80歳以上
世帯構成	【同居している方すべてに○をつけて下さい】 1. 配偶者 2. 親 3. 子ども 4. 孫 5. 兄弟・姉妹 6. 親戚 7. その他（ ）
体験学習に参加された お子様との関係	1. 父母 2. 祖父母 3. その他（ ）
自動車運転免許の有無	1. 自分が運転免許を持っている 2. 家族が運転免許を持っている 3. 運転免許は返納した 4. 運転免許は持っていない 5. その他（ ）
世帯の車の保有	1. 自分が利用できる車がある 2. 家族が利用できる車がある 3. 世帯に車はない 世帯保有台数【 】台

■ その他ご意見等ございましたらご記入ください。

【自由意見欄】

調査へのご協力ありがとうございました。

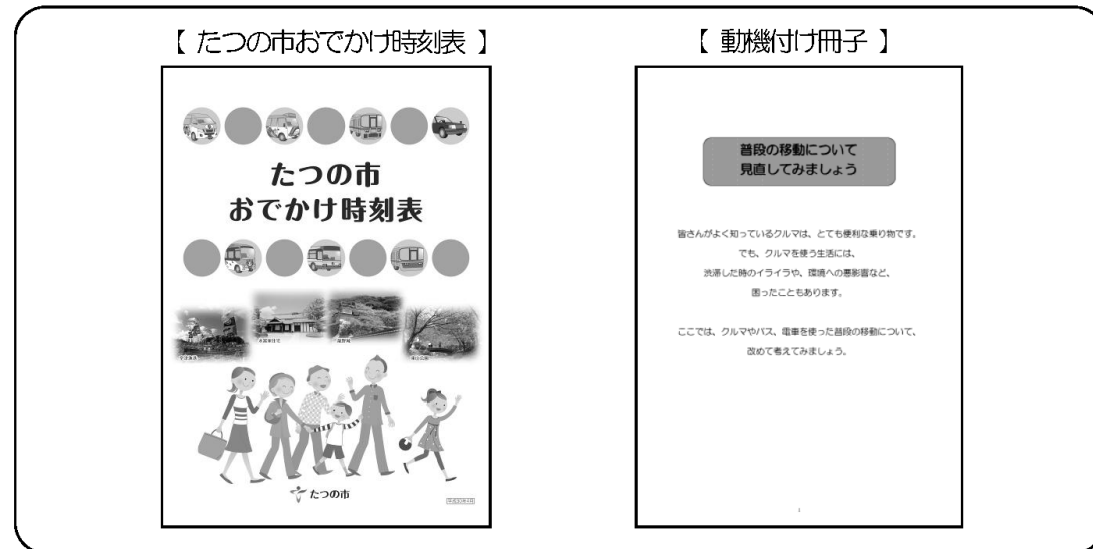
公共交通の利用に関する体験学習 中学生保護者アンケート

■ 体験学習についてお答えください。

問1 体験学習について、お子様から話を聞かれましたか。（いずれか1つに○）

1. 体験学習の話を聞いた 2. 体験学習の話は聞いていない

問2 体験学習の際に配布させていただいた、以下の「たつの市おでかけ時刻表」や「動機付け冊子」はご覧になりましたか。（各項目でいずれか1つに○）



配布資料	回 答 内 容	
たつの市おでかけ時刻表	1. 読んだ	2. 読んでいない
動機付け冊子	1. 読んだ	2. 読んでいない

- ・問1で「1. 体験学習の話を聞いた」と回答した方
⇒その時の内容をもとに、以下の問3及び問4をお答えください。
- ・問1で「2. 体験学習の話は聞いていない」と回答した方
⇒お子様と体験学習の内容についてお話しただいたうで、以下の問3及び問4をお答えください。

問3 今回実施した体験学習の内容についてどう思われますか。（各項目でいずれか1つに○）

実施内容	回 答 内 容		
移動プランの作成	1. よいと思う	2. どちらでもない	3. あまりよくないと思う
コミュニティバスの体験乗車	1. よいと思う	2. どちらでもない	3. あまりよくないと思う

問4 体験学習を通じて、お子様や保護者の方自身の中でクルマや公共交通の利用に対する意識が変わったと思われますか。（各項目でいずれか1つに○）

対象者	クルマの利用に対する意識	公共交通の利用に対する意識
お子様	1. 変わったと思う 2. 変わっていないと思う	1. 変わったと思う 2. 変わっていないと思う
保護者	1. 変わった 2. 変わっていない	1. 変わった 2. 変わっていない

■ 体験学習以降（7月13日（金）以降）の、公共交通の利用についてお答えください。

問5 体験学習以降（7月13日（金）以降）に、鉄道やバス等の公共交通の利用は増えましたか。（いずれか1つに○）

1. 増えた 2. 変わらない

- どの公共交通の利用が増えましたか。（最も当てはまるもの1つに○）
1. 鉄道（JR姫新線） 2. 鉄道（JR山陽本線） 3. 路線バス
4. コミュニティバス 5. 播磨科学公園都市圏域定住自立圏圏域バス「てくてくバス」
6. 市民乗り合いタクシー「あかねちゃん」 7. その他（ ）

- どのくらい増えましたか。（各項目で具体的な数字を記入）

体験学習前 （7月13日（金）以前）	体験学習後 （7月13日（金）以降）
週に（ ）回 または 月に（ ）回	週に（ ）回 または 月に（ ）回

問6 今後、これまで以上に鉄道やバス等の公共交通を利用したいと思いますか。（いずれか1つに○）

1. 利用したいと思う 2. 利用したいとは思わない

裏面へつづきます。